

2021年1月5日

立憲民主党 代表 枝野幸男 様  
同 新型コロナウイルス対策本部長 逢坂誠二 様

## 新型コロナウイルス緊急事態宣言についての要望書

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、新規感染者数や重症者数は過去最多が続いています。医療機関は逼迫し、本来入院すべき人が直ぐに入院できない事態が出始めています。

政府は緊急事態宣言の検討をようやく始めましたが、千葉県民の不安が拡大していることから、以下の通り、政府に申し入れて頂くよう要望します。

1. 国民の命を守るために医療崩壊が起こらないように、小出しの対応ではなく、抜本的な対応をすること。
2. 緊急事態宣言を発令するときは補償をセットとすること。協力金（持続化給付金や家賃支援給付金を含む）などの支払いを約束し、失業や廃業、そして自殺者が増えないように対応すること。
3. 医療機関や福祉施設など重症化リスクの高い場所での PCR 検査を、陽性者が出ていない場合でも、徹底的におこなうこと。
4. ワクチン接種が可能となるように迅速に対応すること。その際、安全性に十分配慮し、情報公開と説明責任をしっかりと果たすこと。

以上

提出者：

**立憲民主党千葉県総支部連合会 一同**

国会議員団

生方幸夫（代表）、野田佳彦（最高顧問）、長浜博行（常任顧問）、奥野総一郎（代表代行）、田嶋要（副代表）、谷田川元（副代表）、宮川伸（副代表）、青木愛（副代表）、小西洋之（副代表）、岡島一正（幹事長）

県議会議員団 守屋貴子、大川忠夫 他 県議会議員団一同

自治体議員団会議議長 浦田秀夫 他 市議会議員・町議会議員一同

衆議院総支部長 黒田雄、矢崎堅太郎、竹内千春、本庄知史、樋高剛